

第7回 国際バラとガーデニングショウ コンテスト

「バラ切り花部門」募集要項

募集内容

- プロ、アマ、国籍などを問わず、バラの切り花を広く一般から募集します。
- 出品されるバラはご自身で育てたものに限ります。また、出品は個人単位とします。
- 6日間それぞれ4種目で審査を行います。審査は種目ごとに相対評価で実施、各賞を選出いたします。
- 一人1種目3作品までの出品が可能です。ただし、同じ種目で複数の受賞はできません。
- 出品登録は当日会場にて行います。(各日とも正午締め切り)また、審査は公開審査とします。
- 品種名の誤記、出品者名の記載もれは失格となります。

募集種目

5月20日(金)	No. 1	大輪一輪花
	No. 2	大輪二輪花
	No. 3	指定大輪一輪花(日本作出花)
	No. 4	アンティークローズ盛花(花器指定) *イングリッシュローズおよびオールドローズタイプ *直径約135mm、深さ約50mmのコンポートとオアシスを主催者で用意します。
21日(土)	No. 5	大輪一輪花
	No. 6	大輪二輪花
	No. 7	房咲き三枝
	No. 8	ハイブリットティ盛花 *約250mm×120mm、深さ約30mmの長方形花器とオアシスを主催者で用意します。
22日(日)	No. 9	大輪一輪花
	No.10	大輪二輪花
	No.11	指定大輪一輪花(日本作出花)
	No.12	フロリバンダ盛花(花器指定) *約250mm×120mm、深さ約30mmの長方形花器とオアシスを主催者で用意します。
23日(月)	No.13	大輪一輪花
	No.14	大輪二輪花
	No.15	房咲き三枝
	No.16	盛花(品種指定なし、ミックス可/花器指定) *約250mm×120mm、深さ約30mmの長方形花器とオアシスを主催者で用意します。
24日(火)	No.17	大輪一輪花
	No.18	大輪二輪花
	No.19	房咲き三枝
	No.20	ミニアチュア盛花(花器指定) *直径約100mm、深さ約40mmのコンポートとオアシスを主催者で用意します。
25日(水)	No.21	大輪一輪花
	No.22	大輪二輪花
	No.23	房咲き三枝
	No.24	盛花(品種指定なし、ミックス可/花器指定) *約250mm×120mm、深さ約30mmの長方形花器とオアシスを主催者で用意します。

- No.1、2、3、5、6、9、10、11、13、14、17、18、21、22、は花首から花器の口まで50cm以下に活けてください。葉も審査の対象となりますので、傷ついたり欠落していると不利になります。
- No.4、8、12、16、20、24、の花器はオアシスとともに会場に用意してあります。なお盛花にバラ以外の花や添え物をするのはできません。
- No.7、15、19、23は、1枝に開花、つぼみを問わずに2ヶ以上の花が付いていなければなりません。フロリバンダ種であっても、単花咲きを入れると失格となりますので、ご注意ください。
- 一輪花は500ml、二輪花、三枝は1,000mlのフラスコを主催者で用意します。



第7回 国際バラとガーデニングショウ コンテスト

「バラ切り花部門」募集要項

申込方法・締切

申込用紙に出品予定種目、出品予定数、住所、郵便番号、氏名、連絡先、所属団体を明記の上、コンテスト事務局宛に郵送またはファックスでお申しください。2005年4月15日(金)締切
後日、審査ガイドブック(出品手引き)と登録用紙(ラベル)入場証などの必要な書類をお送りします。

*実際の審査登録受付は当日会場で行います。

募集総数

各種目ごとに40点(1日160点、期間中の総計960点)

表彰

- 大賞 各日1点(賞状、メダルと副賞)
*最優秀賞を受賞した4作品のなかから選出されます。
- 最優秀賞 各日、各種目ごとに1点(賞状、メダルと副賞)
- 優秀賞 各日、各種目ごとに1点(賞状、メダルと副賞)
- 準優秀賞 各日、各種目ごとに1点(賞状、メダルと副賞)
- 入賞 各日、各種目ごとに7点(賞状、メダルと副賞)
*大賞を受賞した種目の最優秀賞は次点作品が繰り上がります。

審査委員会

○審査委員長	長田 武雄	財団法人日本ばら会	理事長
○審査副委員長	跡見 昭	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	大島 発男	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	近藤 昭郎	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	伊藤 祥一	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	田中 四郎	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	北 健司	財団法人日本ばら会	理事
○審査委員	松本 昌幸	財団法人日本ばら会	名誉理事
○審査委員	安倍 豊	財団法人日本ばら会	名誉理事
○審査委員	矢澤 實	財団法人日本ばら会	名誉理事
○特別審査委員	Dr.T.Cairns	世界バラ会連合会長	(U.S.A.)

*審査委員会のメンバー5名以上で審査にあたります。

